

○西区自治協議会提案事業「西区アートフェスティバル」の変遷について

回数	イベント名・テーマ(キャッチコピー)	地域課題・開催目的	実施内容・実績・主な成功点	改善点・発生した課題
1	(H25) 第1回 西区アートフェスティバル ～音楽の力、西区の宝～	【地域課題】 西区では各地域で文化活動が盛んだが、一体的な取組がなかった。	○「音楽・芸能」分野の団体の発表の場 ・出演団体：13団体(約290人) ・来場者：延べ614人	・自治協主催だが委員参加が少ない。 ・世代を超えた交流が理想。 ・広報・PRの工夫が必要。 ・参加団体によって来場者に偏りがあり、プログラム構成の見直しが必要。
2	(H26) 第2回 西区アートフェスティバル ～音楽の力、西区の宝。～	【開催目的】 ①西区の文化風土をアートで育み、一体感を醸成。	○「音楽・芸能」分野の団体の発表の場(新たにダンスも対象化) ・出演団体：15団体(約300人) ・来場者：延べ644人 *来場者増加(前回比) *アンケートで継続希望多数	・観客、出演者の観賞マナーの改善。 ・出演者の持ち時間の調整が必要。 ・マンネリ化しないような企画が必要。 ・更なる周知のため、様々な媒体の活用を検討 ・出演団体の参加意欲に繋げるための開催継続。 ・若者の意見の導入・学生との協働を検討。
3	(H27) 第3回 西区アートフェスティバル ～音楽の力、西区の宝。～	②音楽団体に発表の場の提供し、活動団体を周知。 ③西区の学術・文化の豊かさを広く発信。	○合奏、合唱、芸能、ダンスの団体の発表の場 ・出演団体：14団体(約290人) ・来場者：延べ755人 *来場者増加(前回比) *アンケートで継続希望が多数	・休憩が多いとの意見があった。 ・アートの要素が少ない。 ・会場が固定化している一会場設備等を考慮すると、現会場が最適 ・出演団体の参加意欲に繋げるための開催継続。 ・来年度、アート作品展示の同時開催を検討。
4	(H28) 第4回 西区アートフェスティバル ～区民の力 地域の宝～		<ステージ発表>…出演団体：16団体(320人) <u>&lt;アート展示部門&gt;西区にちなんだ多様なアート作品展示</u> 【イベント全体での来場者】延べ846人 *来場者増加(前回比)	・幅広い世代が楽しめる企画をさらに充実。 ・出演団体の参加意欲向上のため開催を継続。 ・好評のアート展示を次回も充実。 ・来場者満足向上のため、スタッフ研修を検討。
5	(H29) 第5回 西区アートフェスティバル ～地域の想い、西区の財宝(たから)～	【地域課題】 西区では各地域で文化活動が盛んだが、一体的な取組がなかった。	<ステージ発表>…出演団体：16団体(308人) <アート展示部門>前年度同様 <u>&lt;西区アートキャラバンとの連携&gt;アートクロッシングにいがた実行委に参画。各地への巡回展示。</u> 【イベント全体での来場者】延べ946人 *前回より若い世代の参加が増加(小学生自由研究展示の新設による) *アートキャラバンで西区全体へのアート普及に貢献	・企画充実と周知を継続。 ・エンディングまで楽しめる進行等の工夫。 ・来場者増に伴い、駐車場案内など運営改善を検討。 ・関係者全員で円滑に進行できるよう、最終打ち合わせ実施の必要性。
6	(H30) 第6回 西区アートフェスティバル ～彩る想い 西区の宝～	【開催目的】 ①西区の文化風土をアートで育み、一体感を醸成。 ②音楽・アート団体に発表の場の提供し、活動団体を周知。 ③西区の学術・文化の豊かさを広く発信。	<ステージ発表>…出演団体：14団体(239人) <アート展示部門>前年度同様 <西区アートキャラバンとの連携>前年度同様 【イベント全体での来場者】：延べ1,000人 *来場者増加(前回比・アール・ブリュット作品展示の新設による)	・私語や雑音防止のアナウンスが必要。 ・途中入退場の誘導を運営スタッフに周知徹底。 ・観客インタビューで区民との一体感を醸成。 ・演奏中の曲名や次出演団体の表示を検討。 ・区外参加者増や高い満足度を維持するため、企画刷新とPR強化が必要。
7	(R1) 第7回 西区アートフェスティバル+音届 ～音楽とアートを楽しもう。～	【地域課題】 西区では各地域で文化活動が盛んだが、一体的な取組がなかった。 【開催目的】 ○アートフェスティバル ①西区の文化風土をアートで育み、一体感を醸成。 ②音楽・アート団体に発表の場の提供し、活動団体を周知。 ③西区の学術・文化の豊かさを広く発信。 ④西区の魅力発信。 ○おやこでクラシック…需要の高い親子参加可能なクラシックコンサートを新大小学生の企画・運営で開催し、西区の学術・文化の魅力発信する。	※自治協議会と新潟大学が共催で実施。 <ステージ発表>出演団体：7団体(102人) <アート展示部門>昨年度同様 <おやこでクラシック>※新大生が企画・運営 …親子参加型のコンサート(小学生以下のこどもと保護者対象) 【イベント全体での来場者】：延べ750人(内・おやこで…171名) *大学と初連携。学生から学びのあるイベントだったと回答。 *障がい者作品や小学生自由研究の出品数増で、関係者来場も増加。	【事業全体】 ・退席や私語防止のため、表示やアナウンスを工夫。 ・アート展示では作品説明や施設紹介を分かりやすくする工夫。 ・マンネリ防止のため新企画導入とPR強化が必要。 ・来場者が複数の企画に参加しやすい工夫を検討。  【おやこでクラシック】 ・体験楽器や装飾品があると良かった。 ・会場の準備時間を十分に確保する必要である。
8	(R2) 第8回 西区アートフェスティバル+音届 ～オンラインで楽しむ西区発アート～	【地域課題】 西区では各地域で文化活動が盛んだが、一体的な取組がなかった。 【開催目的】 ①西区の文化風土をアートで育み、一体感を醸成。 ②アーティストの発表機会を設け、活動を広く周知。 ③西区の学術・文化の豊かさを広く発信。 ④西区の魅力発信。 ⑤コロナ禍で失われた交流の場に代わり、区民に元気を届ける。	※自治協議会と新潟大学が共催で実施。 <西区ゆかりのアーティストによるオンラインコンサート>→YouTubeで配信 <アート展示部門>→作品一覧をYouTubeで配信 <ミュージックパラダイス～音の世界へ飛びこもう！～> …オンライン型親子参加イベント(小学生以下のこどもと保護者対象) 【来場者・参加者延べ人数等】：1,143人 *コロナ禍で、安心して参加できるオンラインイベントが提供できた。	【オンラインコンサート】 ・オンライン開催で参加者が少なく、周知手法や期間を見直す必要あり(事業内容は早めに決定) ・視聴者のネット環境で音が途切れる場合があり、改善を検討。 【アート展示部門】 ・作品への案内を分かりやすくするため、案内図や空間づくりを工夫する必要。  【ミュージックパラダイス】 ・オンライン開催で参加者が少なく、周知手法や期間を見直す必要あり。
9	(R3) 第9回 西区アートフェスティバル ～きてみてきてきこって心が動き出す～ (+おん×てっく2021)	【地域課題】 記載なし	※西区自治協議会と新潟大学が共催で実施。 <音楽・芸能団体発表>新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止 <u>&lt;おん×てっく～音と光のコーナー&gt;新大工学部学生が音と光が融合した空間を制作・展示。</u> <アート作品展示>第7回までと同様 【来場者延べ人数】：460人	・自由研究作品は、触れて良いものとダメなものに分け、見やすさを工夫する必要。 ・音楽・芸能団体発表はコロナで中止となり、判断が難しかった。 ・中止に残念がる声もあったため、次回は事前声かけが望ましい。
10	(R4) 第10回 西区アートフェスティバル ～西区のアートてんこもりっ！～ (+おん×てっく2022～音と光のコーナー～)	【開催目的】 ①西区の文化風土をアートで育み区民の愛着を形成。 ②アーティストの発表機会を設け、活動を広く周知。 ③大学連携などで、学術・文化が豊かな魅力発信。  一区が一体となった文化活動を行うため、アート活動者に発表の場を提供し、大学等と連携して区民の一体感を醸成	※西区自治協議会と新潟大学が共催で実施。 <音楽・芸能団体発表>第7回までと同様→出演団体：7団体(うち1団体はビデオ放映) <おん×てっく～音と光のコーナー～>前年度同様 <アート作品展示>前年度同様 【来場者延べ人数】：607人 *ステージ発表がコロナ禍で発表機会が少なかった地域団体に喜ばれた。	・音楽・芸能団体発表では、身内が多く、発表後に帰る人が目立った。 ・第10回を終えたため、次回は前例にとらわれず一から企画を検討するのが望ましい。
11	(R5) 第11回 西区アートフェスティバル ～西区のアートてんこもりっ！ うたっておどってふるさと発見！～		※西区自治協議会と新潟大学が共催で実施。 <u>&lt;郷土芸能団体発表&gt;郷土芸能団体が対象の発表の場</u> →出演団体：6団体(うち1団体はビデオ放映) <アート作品展示>前年度同様  【来場者延べ人数】：282人 *地域の郷土芸能を周知はある程度達成。	・次年度以降、郷土芸能以外のテーマ設定が課題。 ・西区民にさらに関心を持ってもらえる取り組みが重要。
12	(R6) 第12回 西区アートフェスティバル ～西区を元気にあばれよう！おどろろ！西区！～	【地域課題】 記載なし  【開催目的】 ①パフォーマンスで、被災した西区を元気づける。 ②アート活動団体の発表の場を設け活動を広く周知。 ③大学連携などで、学術・文化が豊かな魅力発信。  一区が一体となった文化活動を行うため、アート活動者に発表機会を提供、大学等と連携して区民の一体感を醸成	※西区自治協議会と新潟大学が共催で実施。 <ステージ発表>地域の8団体(うち1団体は映像出演)による踊りやパフォーマンス <アート作品展示>前年度同様  【来場者延べ人数】：439人  *来場者増加(前年比) *新聞・テレビニュースで取り上げられ広く周知できた。	・アートフェスを続ける目的や地域課題への対応を再検討する必要。 ・部会運営のマンパワー不足を踏まえ、運営方法の見直しも検討すべき。